

社会福祉法人サンライフ／サン・ビジョン

社会貢献事業推進委員会だより

第5号



生活困窮者相談支援事業

「コミュニティソーシャルワーカー養成研修」

○研修の目的

生活困窮や社会的孤立の中で必要な支援を受けることができない者に対して、安定した生活と自立を支援するために積極的な相談援助活動が必要と思われます。その活動を担う者がコミュニティソーシャルワーカーです。コミュニティソーシャルワーカーには豊富な知識や経験が求められます。知識の補完、経験の振り返りを行うために、地域の関係機関へ講師を依頼し研修を実施しています。



第2回コミュニティソーシャルワーカー養成研修修了者

新たにコミュニティソーシャルワーカー（CSW）になった12名の職員の内この号では江南・岐阜エリアのCSWを紹介します。①当法人の社会貢献事業についての思い又は②CSWになっての思いを寄せてもらいました（他エリアのCSWについては次号でご紹介します）。

江南エリア

①

私が勤務する江南市には約100棟の巨大な「江南団地」がある。ここは、歴史のある団地でずっとここに住みづけている高齢者の方が少なくなく、問題も多い。例えば、エレベーターがない、一人暮らしの方が多し等。URだけでなく、地域に生きる者として一緒に課題を共有し考えていければと思う。

フラワーコート江南 横井

②

研修で生活困窮者の支援に必要な制度や社会資源などを学ぶことができました。支援の対象者は子供から高齢者まで幅広く、生活困窮の原因や状況も様々です。CSWとしての自信はありませんが、指導を受けながら少しずつ役割が果たしていけるようになればと思います。

ジョイフル布袋居宅 山本



江南エリア

②

2日間の研修で学んだ事を生かし、ボランティアコーディネーターとしても社会貢献事業に携わることができるよう、今後も知識・技法を学び、他職種・他機関との連携を大切にしながら、広い視野をもち活動をしていきたいと思ひます。

ジョイフル江南 宮崎



岐阜エリア

②

今年度CSW研修に参加させて頂き生活困窮者自立支援法について学ぶことができました。仕事をしている中で利用者（高齢者）だけでなく引きこもり等の家族支援も増えています。今回学んだ知識を生かし早期の段階で各関係機関と一緒に支援していきたいと思ひます。

ジョイフル各務原 岡崎

